

# 議会だより



## 9月定例会

### もくじ

・平成26年度決算認定	.....	2
・9月定例会	.....	4
・決算審査特別委員会	.....	6
・予算審査特別委員会	.....	7
・全員協議会	.....	8
・視察報告(阿賀町・エコパーク)	...	9
・一般質問(3人が町政をただす)	...	10
・モニターとの意見交換会	.....	13
・出まえ議会のお知らせ	.....	13
・町民の声(あたたかい町)	.....	14

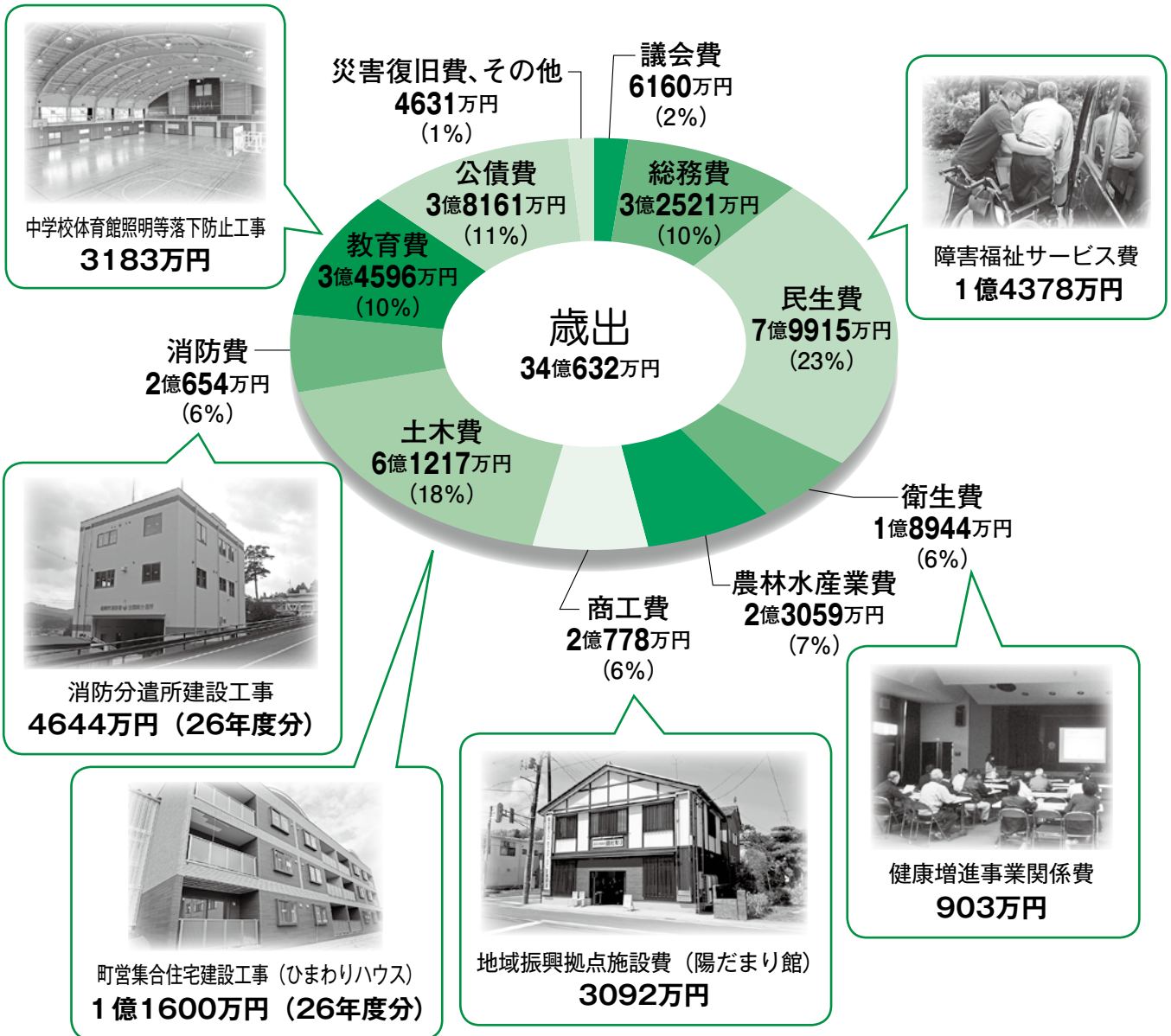
秋空に躍動!  
きずなⅧ

# 決算認定

定住促進の強化！

平成26年度決算認定

万円 総額 56億2359万円 (前年比 1億5213万円減)  
 万円 総額 53億7323万円 (前年比 1億6513万円減)



## ●町債(借金)と基金(貯金)の状況

平成27年3月末人口：4705人

町債  
(借金)

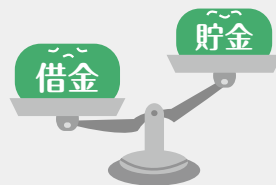
36億9435万円

(万円未満切り捨て)

町民1人あたり

78.5万円

(百円未満切り捨て)



貯金

24億5212万円

(万円未満切り捨て)

町民1人あたり

52.1万円

(百円未満切り捨て)

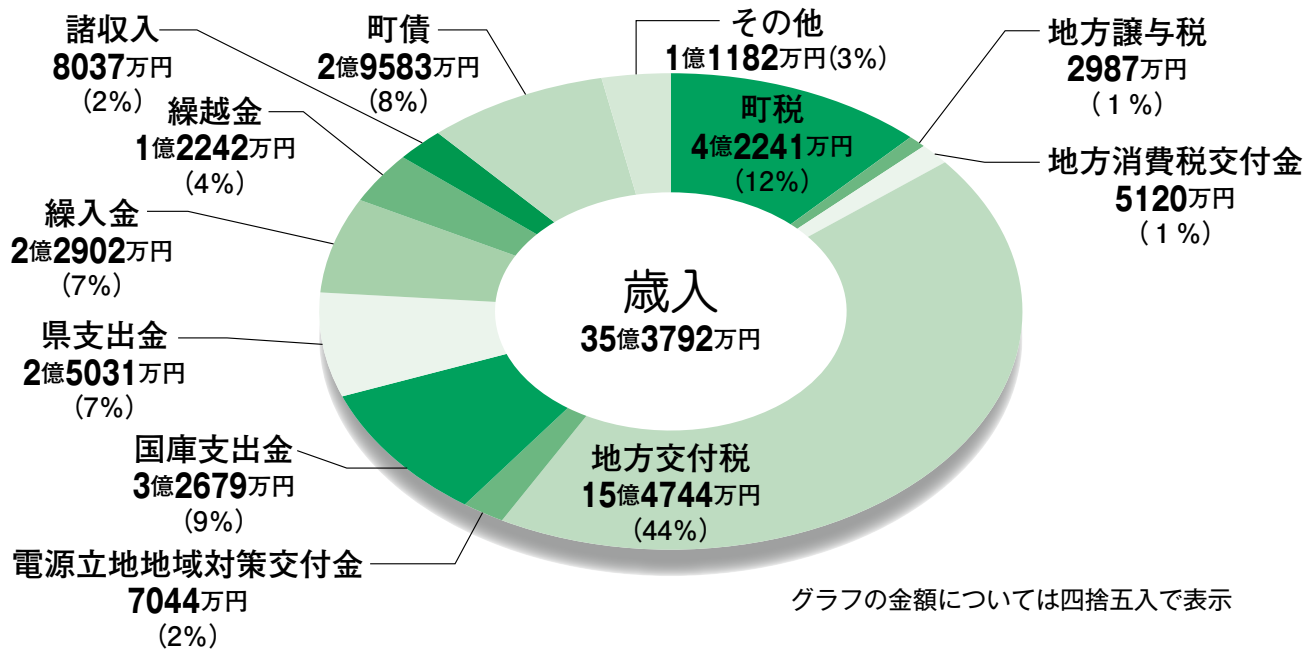
基金  
(貯金)

# 平成26年度

一般会計並びに8特別会計の決算は

歳入	一般会計	35億3792万円	特別会計	20億8566万円
歳出	一般会計	34億632万円	特別会計	19億6690万円

## 一般会計決算の状況



## 各会計の決算状況

会計名	決算		差引残高	
	歳入	歳出		
一般会計	35億3792万円	34億632万円	1億3160万円	
特別会計	国民健康保険	6億3307万円	5億9147万円	4159万円
	介護保険	7億3943万円	6億9277万円	4666万円
	後期高齢者	5663万円	5644万円	18万円
	簡易水道	3億953万円	2億9829万円	1124万円
	特定地域生活排水	1806万円	1719万円	87万円
	農業集落排水	1億3943万円	1億3405万円	538万円
	下水道	1億8272万円	1億7613万円	659万円
	宅地造成	676万円	54万円	622万円
合計	56億2359万円	53億7323万円	2億5036万円	

金額は千円以下を切り捨てて表示



# に1億1400万円補正

会期 9月10日～18日  
(9日間)

## \* 9月定例会で決まった補正予算 \*

会 計	補 正 額	補正後の予算額
一 般 会 計 (第3号)	1億5333万円	36億4163万円
介護保険事業特別会計 (第2号)	4666万円	7億5130万円

### 一般会計補正予算 (第3号)

#### 主 な 歳 入

- ・ 財政調整基金繰入金追加 …………… 1億1800万円
- ・ 前年度繰越金追加 …………… 698万円
- ・ 臨時財政対策債追加 …………… 1170万円
- ・ 観光費寄附金 …………… 500万円

#### 主 な 歳 出

- ・ 小学校綴帳・暗幕 …………… 580万円
- ・ 中学校体育館・校舎棟外壁工事設計業務委託料 …… 609万円
- ・ 町営集合住宅建設工事 …………… 1億1400万円
- ・ 除雪車格納庫建設工事追加 …………… 380万円
- ・ 排水路整備工事 …………… 550万円

## 教えて！ 9月定例会



観光費寄附金って何？



臨時財政対策債って借金なの？



財政調整基金って何？



今回は町外の法人から観光に役立ててもらいたいと寄附されたものだよ。



形式的にはそうなんだけど、返済に要する費用は後年度に地方交付税で調整されるんだよ。



町が積み立てている貯金だよ。計画的な財政運営を行うために使うんだ。

### 選挙管理委員及び補充員の選挙

- 選挙管理委員  
海野知現      内藤恒      内藤喜四郎      松浦範夫
- 選挙管理委員補充員  
田口正男      渡邊モト      安達伸明      小田野喜代

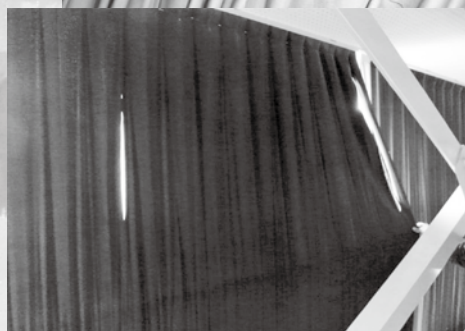
# 子育て支援型集合住宅第2弾

どんちょう  
小学校緞帳・暗幕

580万円



傷んだ緞帳



暗幕

子育て支援型集合住宅第2弾

1億1400万円



建設予定地（川西）

除雪車格納庫建設工事追加

380万円



旧東條二ツ跡地（沢田）

## 可決した意見書

### 発議第5号

◆学費と教育条件の公私間格差是正にむ  
け、私学助成の増額・拡充を求める意見  
書

#### 提出先

- ・内閣総理大臣 文部科学大臣
- ・財務大臣 総務大臣
- ・衆議院議長 参議院議長
- ・新潟県知事

## 陳情

### 陳情第6号

「学費と教育条件の公私間格差是正にむ  
け、私立高等学校への私学助成の増額・  
拡充を求める意見書」の採択に関する陳  
情

## 全会一致で採択に決定

## 9月定例会での審議結果

議案等	議員名	山崎	宮下	中野	中川	高桑	田中	三輪	加藤	諸橋	仙海
一般会計（第3号）		—	否	賛	賛	否	賛	賛	賛	賛	賛
介護保険事業特別会計（第2号）		—	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛

※議長は採決に参加できません





三輪委員長

# 決算審査特別委員会

平成26年度一般会計及び特別会計決算は決算審査特別委員会に付託して審査しました。

慎重審査の結果以下の意見を付して全会一致で認定しました。

## 主な意見

出雲崎宝もの新発見事業の今後の利用方法を考えていくよう求める。

旧尼瀬グラウンド境界復元で今後の旧グラウンドの有効利用を求める。

出雲崎小・中学校のパソコン借上げ料及び保守点検委託料の見直し改善を求める。

大会開催費における町補助金の使途の厳格化を求める。

町ホームページ（リニューアル）の有効活用と利用率の向上を求める。

高齢者と障がい者にタクシー券が支給されているが、それ以外にも長期療養のため、通院を必要とする方等にも拡充を図るよう求める。

今後、国民健康保険事業の制度改正に伴い、財源の見通しや町民の更なる予防、健康づくりの推進充実を求める。

天領の里展望デッキの解体を終えているが、今後、その部分にテナント方式の店舗等を設け地産地消商品などの販売に活用することを求める。

「良寛記念館」、「良寛と夕日の丘公園」、「心月輪」等一体的な展望を活かした活用を求める。

耐震診断数に対し、改修件数が少ない理由に、高額な工事費があるが、比較的安価な「ワンルームシェルター」のような補助の充実を求める。

## 熱のこもった審査



総務文教分科会



社会産業分科会

ここが聞きたい!!

# 予算審査特別委員会

平成27年度一般会計及び特別会計補正予算は予算審査特別委員会に付託して審査しました。委員会での主な質疑内容を掲載します。

## 橋りよう維持修繕

### 工事追加

250万円

**仙海議員** 川西地内などの農業用の橋の修繕は該当しないのか。

**建設課長** 町道以外の橋は受益者の負担となります。

## 排水路整備工事

550万円

**中野議員** 用地は大寺地内で全額町費で行うのか、また神条地内の排水路はどのような扱いになるのか。

**建設課長** 大寺の排水路は、昨年度からの継続で全額町費で行います。

**町長** 大寺地内は住宅地で公共事業での実施、神条地内は農業排水路修繕工事のため、受益者負担があります。

## 町営集合住宅建設 監理業務委託料追加

400万円

## 町営集合住宅建設 工事追加

1億1400万円

**諸橋議員** 工事に地元業者が参加できるのか。また完成時期の予定はどうか。

**総務課長** 2棟を2つに分けて入札を行う予定です。地元業者も参加できます。

**建設課長** 完成目標は来年3月末です。  
**高桑議員** ひまわりハウスの反省を活かし、使い勝手の良い内容を検討してもらいたい。

**建設課長** 入居者の方の意見をお聞きして、収納スペースなどを改善します。

## 中学校体育館・校舎棟外壁 工事設計業務委託料

609万円

**仙海議員** 外壁工事の財源はどうなるのか、また工事は26年度に行ったのではないか。

**教育課長** 財源については国へ補助金を申請中であり、外壁工事は未工事です。



劣化した外壁

## 議会のつどひ (主なもの)

(平成27年7月～9月)

- 7・6 議会報特別委員会 (議会だより第88号)
- 7・6 議会報特別委員会 (議会だより第88号)
- 10 議会報特別委員会 (議会だより第88号)
- 17 議会運営委員会視察 (阿賀町)
- 8・20 第7回全員協議会
- 28 議長・副議長・委員長・事務局長研修会 (新潟市)
- 9・3 議会運営委員会
- 10 9月定例会招集日
- 10 予算審査特別委員会
- 11 議会報特別委員会 (議会だより第89号)
- 11 社会産業常任委員会
- 11 総務文教常任委員会
- 14 決算審査特別委員会
- 16 9月定例会2日目 (一般質問)
- 18 議会運営委員会
- 30 9月定例会最終日
- 30 第8回全員協議会
- 30 エコパークいずもざき監視特別委員会現地視察
- 10・6 議会報特別委員会 (議会だより第89号)
- 10・6 議会モニターとの意見交換会

# 全員協議会

主な質疑について報告いたします。

## 第7回 8月20日

### プレミアム商品券を完売

**産業観光課長** 6月に販売を開始したプレミアム商品券は、予約販売1395セット、一般販売2225セット、合計で3620セットを販売して終了した。8月14日現在、商工会での換金率は35%となっている。

### 川西の集合住宅(仮称)計画が提示される

**建設課長** 駅前のみまわりハウスより15平米ほど小さくなるが、ほぼ同様の間取りで計画している。

### 小学校で緞帳と暗幕購入 中学校では外壁を補修

**教育課長** 出雲崎小学校の体育館は天井、床の張り替え工事中であるが、その過程で、緞帳と暗幕が劣化して危険な状態であることが判明した。

公有財産として新規に購入したい。また、中学校の体育館の外壁も劣化が進み、剥がれ落ちがある。補修費用を財政的に有利な国の復興特別会計に申請中であり、採択されるかは不明だが、調査設計委託を進めたい。

**中川議員** 危険な状態があるならば、学校現場から報告があるべきである。チェック体制を見直し、意識を持ってあたると学校側に伝えて欲しい。

### 防犯カメラの活用状況は

**三輪議員** 最近の犯罪や事件の解決には、防犯カメラの映像記録が活用されているが、当町では活用された事例はあるか。

**総務課長** 承知しているのは公費で設置されている天領の里、中央公民館、海浜公園の3カ所である。何回かあるが、8月には天領の里で車にイタズラがあったとして被害届が出され、警察からの要請で防犯カメラの映像を提供している。

## 第8回 9月19日

### 土砂災害防災訓練を実施

**総務課長** 10月7日に、本年ハザードマップを配った下西越の一部地域で、土砂災害防災訓練を実施する。

**仙海議員** 自分は大丈夫という人間の心理が避難の妨げになると言われているが、ハザードマップの配布とともに、そういった心理を取り扱うような指導いただきたい。

**三輪議員** 災害が発生すると避難の基準がまちまちで混乱が生じていると聞くが、当町はどのように基準を捉えているか。

**町長** 避難しなければならぬ状況であると行政が判断した場合、たとえ空振りに終わったとしても、強く避難を勧告・指示する方針である。

### 今年の「まち恋」

**総務課長** 8月30日に婚活イベントを開催した。第2回目は12月に実施する。当町男性の方からの参加申し込みも順調で、「まち恋」として定着してきたと思っている。



今年の敬老会の様子

### 敬老会は稲刈り後に

**宮下議員** 本町の敬老会は9月12日に行われたが、農繁期の大変忙しい時期であった。期日については今後、考えていただきたい。

### 海岸地域イベント時の 駐車場利用について

**仙海議員** 海岸背後地等に来場者が駐車する際、住民の車庫前などで迷惑するケースが多々ある。過去に申し入れたが、どう対策を講じているか。

**産業観光課長** 使用する場所の整備を進めるとともに、当日はコーン等、区画の目印を置き、駐車規制をして対応している。

### 弥彦村、栗島浦村との 観光提携の詳細

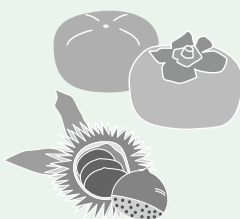
**高桑議員** 新聞報道にあつた、弥彦村、栗島浦村との特産品での提携はどのような経過か。

**総務課長** 弥彦村長が来町され、合併しない単独町村同士で連携ができないかという話から始まった。詳細はこれからであるが、町自体のPRを中心に展開していきたい。

### JRの警笛が長すぎる

**田中議員** JR越後線の列車の警笛が長すぎて、時間帯によつては、地域住民に迷惑だが、申し入れはできないのか。

**総務課長** 以前から苦情が寄せられており、JRに申し入れた。別ヶ谷踏切では通行ルールで鳴らすことになっているとのことだが、今後も伝えていきたい。





# 視察報告

## 阿賀町議会

### 通年議会制度研修

### 議会運営委員会視察報告

7月17日、阿賀町議会へ行政視察研修を行いました。

阿賀町議会では平成27年5月1日から「通年議会」を開始されました。

通年議会とは会期を1年とし、その間は議会の判断で必要に応じて会議を開けるようになる制度です。

導入理由として、これまでの制度では、会期は議会の議決により一定の期間が定められ、それが終わると議会は閉会し、次の会期が来るまで議会は議決を得た活動しかできませんでした。

会期を1年とする事により主体的で効果的な議会運営が可能となり、議会及び委員会活動が充実し、議会の活性化が図られます。また、災害時等の緊急を要する案件が発生した場合、議会が主体となり迅速に対応できるようにすると説明がありました。

た。

阿賀町議会においては、「通年議会」制度の導入については、5年前より県外の先進地視察等で準備を進め、議会内での検討と町執行部と交渉を行ない導入を実施してきました。

当議会においても、先進地の事例を参考に今後、通年議会導入について検討を進める必要を考えます。

(副委員長 三輪 正)



## 放流水基準値オーバー

### エコパークいずもぎ

### 監視特別委員会視察報告

9月18日、エコパークいずもぎの現地視察を行いました。

エコパークいずもぎより放流水質の異常について報告がありました。

平成27年8月27日10時半頃、敷地境界放流口で採水した放流水を検査した結果、塩化物イオンの処理目標値500mg/lに対し、数値が18%程度高かったため施設内の点検を実施しました。

その結果、脱塩処理のため停止していたA系施設のポンプがレベル計の誤動作により稼働し、脱塩処理していない水が放流水槽へ流出していたことが分かりました。

8月27日、ポンプを停止し、12時10分頃に脱塩処理していない塩化物イオン濃度の高いA系施設の処理水の流出を停止しました。

誤動作していた水位計を直ちに交換し、塩化物イオン処理目標数値を下回ったことを確認しました。

今後は水位計については、通常2



問題のあった施設

カ月に1回の点検を1カ月に1回行うことにより、放流水の常時監視体制が強化され再発防止となります。

質疑応答の中で、水位計が2個同時に機能しなくなることは異常であり、水位計の故障原因を究明するよう強く申し入れました。

(委員長 田中政孝)

### ●特別委員会とは

特定の事件について専門的に調査・検討する必要がある場合に、本会議での議決によって設置する委員会です。



一般質問  
おたずねします  
お答えします

# 大門児童遊園の活用について

## 町長 廃止とする



中野 勝正議員

**質問** 大門・駅前地区の児童も大門児童遊園の活用を望んでいると思いますが、活用方法は。

**活用方法については**

**町長** 休止になっていますが、これで良いとは思っていません。

**質問** 大門児童遊園は現在休止になっていますが、どう考えていますか。

**町長** 大門児童遊園として20数年経っている中で、今、児童も遊園で遊ばなくなっていると思います。  
町として、今までに地主さんに支払った地代は相当な金額になっています。いろいろ考えた中で、大門児童遊園は廃止とします。



休止している大門児童遊園

# 釜谷梅の木 オーナーについて

## 町長 さらに募集をかける

**質問** 平成16年、19年に水害や震災があつたわけですが、その災害で発生した土砂を活用して40aの梅団地を造成し、地元の出雲崎小学校の児童が16本の梅の木を植え、釜谷梅栽培組合が栽培を行っています。  
釜谷梅の木オーナー制度は、出雲崎町の地域活性化の中において、非常に評価しています。  
そこで、第2弾、第3弾の具体的対策をどう講じていく考えであるかお聞きします。

**町長** 生産組合の皆さんは現在5人です。さらに頑張っていたきたいと思っています。  
梅の木オーナーは、20人の皆様になっていただいています。まだ梅の木はたくさんあるので募集をかけます。その方たちから町に対しての要望をお聞きし、町のメインとして取り組んでいきます。



釜谷梅収穫イベントの様子

# 当町は消滅の可能性の町か

## 町長 出雲崎町は消滅しない!!

**将来消滅の可能性を指摘された町について**

**質問** 子どもを産む中心世代の人口が2010年を基準に30年後、半減する市町村は「消滅可能性都市」と定義されました。

当町では351人の対象女性115人と減り、県内で3番目に減少率が高く、将来推計人口も2700人に減少する危機的状況です。消滅の可能性を指摘されたことについて、どのように受け止めているか伺います。

**町長** 人口減少については厳粛に受け止めています。これをバネに、いかに挽回できるか最前を尽くします。

**質問** 当町独自の30年後、若年女性減少率や推計人口はどうなるか伺います。

**町長** 計画やプランでは数値は出せませんが、総合戦略を構築した段階で、具体的数値を示したいと思っています。

### 定住するためのサポート

**質問** 若い人の移住を目的にひまわりハウスを建て、12世帯の応募に対し多くの応募がありました。抽選から外れた世帯の補完的施策として、川西地区に8世帯分の追加を計画していますが、移住者が確実に定住するための、専用サポート課を設けてはどうか伺います。

**町長** 移住した方の意見を建設課で聞いており、さらに話を聞く機会が必要ですが、セクションを設けることは難しいと考えます。

### 限界集落の対応

**質問** 高齢化等で、人口減少が著しく、消滅に近い限界集落について、どう対処しているのか伺います。

**町長** 人口が少なくなっても、ここを守る気があれば存続は可能で、維持困難な集落をつくらぬよう行政も、最前を尽くします。

### 空き家対策

**質問** 特に海岸部は、人口減少で空き家も多くなり、崩壊や景観の悪化なども懸念されていますが、具体的対策はないか伺います。



高齢化による過疎化が進む集落（イメージ）

**町長** 利用できる場所は徹底的に利用し、海岸地区の素晴らしい景観の中に、こういう空き家もあることを積極的にPRしていきます。

### 地元で働ける場を

**質問** 若者が働ける場を誘致し、定住促進を図る考えはないか伺います。

**町長** 出雲崎なりの、企業誘致情報の収集に努めていきます。



加藤 修三議員



# 障がい者の自立支援について

## 町長 中越圏域との連携を図り積極的に進めていく



高桑 佳子議員

### 出雲崎町の課題は

**質問** 国の法整備により、障がい者の生活を支える拠点は、家族による献身的なサポートから、「地域での福祉サービスの確率」へと変化してきました。障がい者の自立を支援する取組みは、近隣市村を始め多くの地域で広がりを見せ、今、地域創生の一翼を担っています。町長の考える出雲崎町の障がい者福祉施策の課題は何か、伺います。

**町長** 当町では、障害者福祉計画に基づき、日常生活、社会生活の総合的な支援を行っています。課題としては次の三点と考えています。

- 1 就労支援の充実
- 2 相談支援の充実
- 3 障害児童の支援

### 近隣市村との連携は

**質問** 「出雲崎町第4期障害者福祉計画」では、近隣市村との連携を重視していますが、どのような連携がなされていますか。

**町長** 中越圏域内6市町村においては、年間延べ20回程度の会議を開いて情報交換等を行っています。

**保健福祉課長** 障がい者施策は一市町村では難しい状況にあります。幸い、中越圏域は県内では障がい者サービスの提供が比較的整っており、その中で頻繁な会議や研修など、情報交換を行っています。就労等の個別具体例は参加している圏域の事業所と顔の見える関係の中でサービスを提供してもらっています。

**質問** 当町「障害者自立支援協議会」はどのような活動を行っていますか。単独ではノウハウの取得が難しい事業です。先進的な活動をしている「柏崎刈羽自立支援協議会」に参加する考えはないでしょうか。

**町長** 町内の組織だけで十分であれば、垣根を越えて積極的に連携した対応を取るべきと考えますが、柏崎刈羽自立支援協議会の良さを参考に、出雲崎町の協議会に反映させていきたいと考えます。

### 優先調達法に基づく受注状況は

**質問** 障害者優先調達推進法で、国や地方公共団体はふれ愛サポートセンターなどの障害者就労施設から優先的に物品等の調達が求められていますが、受注状況はどうなっていますか。

また、ふれ愛サポートセンターのトイレットペーパーを使用する町の公衆便所等に、町から就労支援施設への応援メッセージを見える形で表示してはどうでしょうか。

**町長** 28年度の予算計上の中でも考えていきます。障がい者の皆さんが、がんばっていることを町民の皆さんから分かってもらうことが大切で、町としては積極的にPRしていきたいと思っています。

### 行政担当職員は複数配置を

**質問** 行政担当は現在、兼任の職員が一人で行っています。近隣市村では、仕事量が増えたので、3人体制のところもあります。丁寧なサービスを提供するために、当町も、専任、あるいは複数配置を考えるべきです。

**町長** 限られた職員数の中で、それぞれの能力を最大限に活かし、住民サービスの拡充に努めたいと考えています。



イベントでのトイレットペーパーの販売

## 町議会モニターとの意見交換会を実施

10月6日、議会基本条例に基づき、町議会モニターの方々と意見交換を行いました。

会議での主な質疑意見等を掲載します。



○全体的に議会の傍聴者が少ない。質問を明確にし、傍聴者が聞きやすいように心がけてほしい。

○出まえ議会は形式的で聞きにくいので改善を。

⇒意見交換を主としていきます。また、今回は議会だよりを資料に説明します。

○常任委員会は内容が具体的でわかりやすいが傍聴しにくい。

○傍聴者に何を審議しているのか、わかりやすくしてほしい。

⇒今後、傍聴者への資料等を改善していきます。

○議会に興味をわくような広報をしてほしい。

⇒広報、放送、ホームページの内容等を見直していきます。

○地域の総会には地元の議員が出てきているが、他地域にも出席し議会報告する等してはどうか。

○全員協議会で項目によっては質疑がなかった時があったが、どういうことか。

⇒全員協議会は事前調整の場であり、審議は本会議で行うためです。

○議員の勉強不足が感じられる。

○過疎化が進む一方で、住民の意見も多様化してきている。そういった意見をしっかり聞いてほしい。

皆さまの声をお聞かせください

## 出まえ議会を開催します

今年で6回目となる出雲崎町議会の「出まえ議会」を次の日程で開催します。

出まえ議会では、議会が地域に向いて皆さまと意見交換をしたいと考えています。素朴な質問から率直な意見まで、議会に対する要望やご意見など町民の皆さまの声をお聞かせください。

多くの皆さまのご参加をお待ちしています

開催日	会場	時間	担当
10月29日(木)	川西公会堂	午後7時00分～	総務文教常任委員会
10月30日(金)	八手地区農環センター	午後7時00分～	社会産業常任委員会
11月4日(水)	海岸公民館	午後7時00分～	総務文教常任委員会
11月5日(木)	西越地区農環センター	午後7時00分～	社会産業常任委員会

どの会場でも自由に参加できます。

### ◎主な内容

・議会の活動報告 ・9月定例会の報告 ・人口減少問題について

◎当日は資料として10月21日発行の議会だより(第89号)を使用しますのでご持参ください。

お問い合わせ 町議会事務局 電話78-3112(直通)

あたたかい町



大門  
江口直美



ちびっこルームで遊ぶ息子（ふれあいの里）

今年6月に雲崎町に越えてきて4ヶ月が経った。越えてきた時から町の方々の温かさを感じている。二人の子どもを連れて歩いていると、いつも町の方が声をかけて下さる。「可愛いねえ」「二人連れて暑いなか大変だろ」「また遊びにきて



駅前のかど広場でしゃぼん玉をする娘

まだまだ未熟な母だけでなく、二人の子ども達と一緒に、町の自然を感じながら大きく成長していきたい。

ね」

実家が遠く、誰も顔見知りの居ない中、こういった声をかけて頂く度に、勇気付けられたり嬉しくなったり：そんな日々を重ねている事に喜びを感じている。子ども達二人は保育園に通っているのだが、車で送って行く際にいつも海岸の景色に見惚れてしまう。

「ほら、みなちゃん、見て！空も海も青くて綺麗だよ」毎回同じ事を言ってしまう自分がある。免許取りたての私だが、海岸沿いを走るのがとても楽しくワクワクしながら運転している。

まだ居住して数ヶ月の私、この町の魅力をもっと伝えていけたらと思う。自然豊かなこの町で、子ども達にすくすくと元氣いっぱいに育ってほしい。たくましい子になってほしい。心の優しい子になってほしい。



表紙の小話

9月に入り、台風の影響や不順な天候にヤキモキさせられた稲刈りが終わり、出雲崎の海や野山もすっかり秋らしくなりましたね。

爽やかな秋晴れに恵まれ、今年も盛大に「きずなⅧ」が開催されました。

午前中は町民ウォーキングで妻入りの町並みを歩きまわした。町のあちらこちらに散りばめられた歴史や文化のあとが感じられ、8キロを歩いた適度な足の疲れも心地よく感じられました。天領の里イベント広場では町内外のチームを招いて「よさこい」が披露され、リズムに乗せて力が躍動していました。

午後には、メインゲストに大川栄策さんを招いて歌謡ショー、良かったですね。秋仕事の疲れを癒やす、楽しい一日でした。

(高桑佳子)



編集後記

10月も半ばを過ぎ日増しに秋の深さを感じる季節になりました。

議会報特別委員会では定例会閉会后、ひと月以内の発行を目標に4回の編集会議を行います。

今回は初の試みとして「出まえ議会」で議会だよりを資料として使用することになり、見やすさ、読みやすさ等に入れ編集作業を行いました。

議会だよりは町政に関する情報を議会独自の視点から町民に対してお知らせするものです。今回が第89号になり、創刊号以来、多くの先輩議員の方々が携わり受け継いでこられました。

今後も皆様に関心を持っていただけるように、工夫を凝らしていきたいと思えます。

(仙海直樹)

議会報特別委員会

- 委員長 高桑佳子
- 副委員長 加藤修三
- 委員 三輪正
- 委員 仙海直樹